経済産業省委託事業
令和8年度ヘルスケア産業基盤高度化推進事業（女性の健康・地域の健康経営推進事業）

健康経営における 女性の健康 サポートデスク



中小企業の「どう始める？」を、具体的な一歩に。

相談無料

中小企業の担当者・支援機関の方が、
女性の健康に関する取組やお悩みについて
全国どこからでも相談できるオンライン窓口です。

こんなお悩みありませんか？

- 何から始める？
- 経営層にどう伝える？
- 制度・職場環境を見直したい
- 相談体制を整えたい

相談内容に応じて、3つの形でサポート

1 情報提供
事務局

公的な情報に基づき、事例、支援策、支援機関・民間支援サービス等の情報を提供します。

2 研修・セミナー
有識者

女性の健康課題や健康経営に関する研修・セミナーを、経営層・管理職・従業員等を対象に実施します。

3 必要に応じて個別相談対応
事務局/有識者

取組の進め方、制度設計、職場環境の整え方等について、原則オンラインで相談に対応します。

本事業の範囲内（１案件につき原則１回・１時間程度）のご相談・支援は無料です
継続的な伴走支援、個別企業向け成果物の作成、民間サービス導入等は対象外です。

第一線の専門家等がサポート

女性医学｜産業保健｜公衆衛生｜健康経営｜労務 など

研究者・医師・産業保健職・社会保険労務士等の専門家や、専門的なサービス・支援実績を有する事業者等が参画しています。

ご利用いただける方

- ✓ 中小企業・スタートアップの経営層
- ✓ 中小企業の人事・総務・健康経営担当者
- ✓ 中小企業を支援する商工団体・金融機関等

ご利用の流れ

1. 相談フォームからお申し込み
2. 事務局が相談内容を確認
3. 内容に応じた支援をご案内
4. 支援の実施

まずはお気軽にご相談ください！

お問い合わせ：pf-kenkokeiei@nttdata-strategy.com
健康経営における女性の健康サポートデスク事務局（株式会社NTTデータ経営研究所）

ウェブサイトはこちら
スマートフォンからもご利用いただけます

経済産業省「令和8年度ヘルスケア産業基盤高度化推進事業（女性の健康・地域の健康経営推進事業）」

なぜ女性の健康の対応が必要？

労働生産人口が減少する一方、働く女性の数は増加しております。また、女性特有の健康課題を放置することによる労働損失等の経済損失は年間約３.４兆円と推計されており、女性従業員が安心して生き生きと働くことができる環境を整備するためには、職域での女性の健康への対応が必要です。

	女性特有				男女双方※3
	月経随伴症	更年期症状	婦人科がん※2		不妊治療
経済損失計（A＋B）（年間）※1 計3.4兆円	約0.6兆	1.9兆	0.6兆		0.3兆
A うち労働生産性損失総額	約5,700億円	約17,200億円	約5,900億円		約2,600億円
欠勤	約1,200億円	約1,600億円	約1,100億円		約400億円
パフォーマンス低下	**約4,500億円**	約5,600億円	約150億円		約50億円
離職	－	**約10,000億円**	約1,600億円		**約2,200億円**
休職	－	－	**約3,000億円**		－
B うち追加採用活動にかかる費用	－	約1,500億円	約500億円		約340億円

※出所：経済産業省 令和６年２月「女性特有の健康課題による経済損失の試算と健康経営の必要性について」

こんなお悩みありませんか？ -サポートデスクの活用例-

・女性の健康の施策を始めたいが、経営層から重要性を理解してもらえない
・社内の巻き込みが難しい

サポートデスクへ相談

研修・セミナーの講師派遣



まずは費用をかけずに外部講師によるセミナーを実施し、従業員の反響を確認
※研修・セミナー派遣の講師派遣は無料

or

有識者との個別相談



なぜ会社で女性の健康への対応が必要なのか？どうしたら経営層を巻き込めるか？等の専門的な知見を共有

・経営層の理解促進　・安心して働ける環境　・従業員満足度の向上

まずはお気軽にご相談・ご活用ください！